連絡試験雑感

この数年間，除草剤や植物調節剤の連絡試験に参加できたことは，非常によい勉強になった。単独では実施不可能な試験規模や試験方法が採用できるという実験計画上の面白さもさることながら，やはり興味の中心は，立場や考え方を異にする分担者の意向をまとめて一つの目標に近付いて行くことであった。

しかし，異質のもの同士が協力してつねに成功するとは限らない。大きな冒険があるので，充分の注意が必要である。たとえば，最近流行のミュージカル・ショウで歌舞伎俳優から流行歌手にわたる多彩な混成チームによって演ぜられる場合，各個の演技者が実力を充分に発揮できず，おざなりの参加で終ってしまう場合も見受けられる。

国際会議なども，言葉や発想法が違う為に，参加者間の意思の疏通が思うように行かず，所期の成果を上げることが困難な例も多いようである。

物事の発展を望む場合，同質者間の協力だけでなく，異質者間の共同作業も望まれるが，相手の立場を認めながら，自分の立場を崩さず，しかも真剣に各自の能力を投入することは，非常に困難なことである。しかし，連絡試験を成功させるためには，こういった心構えが大切なことだと思われる。立場の違う人同士が大いに理解し合って，協力の効果を発揮し，産業に貢献するよい成果をあげたいものである。

（農林省園芸試験場　果樹部長　大畑徳輔）

目　　次

十勝地方における
麦の機械化栽培と雑草防除
農林省北海道農業試験場畑作部
畑作体系才２研究室長
広　川　文　彦……　2

ミカンの着色促進剤について
農林省園芸試験場興津支場
果樹才２研究室長
広　瀬　和　栄……　7

中国地方における
除草剤普及の現況
岡山県立農業試験場
中　野　幸　彦……　14

農林省園芸試験場
そ菜部・育種才１研究室の紹介
西　　貞　夫……　16

受賞者の横顔
大　畑　徳　輔　氏……　18
重　松　　清　氏……　18
道　家　信　道　氏……　18
中　野　幸　彦　氏……　18

新登録除草剤一覧
農林省農政局植物防疫課……　19